

— 総括表 —	
◆ 事業計画	
<input type="checkbox"/> 地域の現状と今後の方向性	
1 地域の現状 (1) 高齢化率が30%を超えているが要介護認定率は低く、元気な高齢者が多い (2) 集合住宅では高齢者の単身世帯率が27%と区平均に比べ、非常に高い (3) 地域活動者の高齢化に伴い、世代交代が進んでいる (4) 介護事業所数が区内で最も多く、医療機関も多い。連携に協力的な医療機関が多い (5) 障がい者支援の施設、学校が多く、障がいのある転入者も増えているが現状として支援者が不足している (6) 外国にゆかりのある世帯が増えたが、コロナ禍において正確な情報を取得することが困難となっている	
2 今後の方向性 (1) 地域や区、関係機関・事業者等との連携を強化し、福祉保健課題の解決に向けて地域福祉保健計画を推進していきます。 (2) 地域包括ケアシステムの推進に向けて取り組んでいきます。(認知症サポーター養成講座、地域ケア会議、介護予防・生活支援サービスの充実) (3) 「共助」の取組がさらに厚くなっていくために取り組んでいきます。(福祉ネットワーク) (4) ボランティア活動の担い手育成に向けて支援を進めます。 (5) 高齢になっても、いつまでも健康で生活続けられるように支援を進めます。 (6) 子どもや子育て中の家庭が、暮らしやすい明るい街づくりに努めます。 (7) 障がい児・者を支えるボランティア育成と、交流を通じた心のバリアフリーに努めます。 (8) 地域防災対策の必要性が高まっています。要援護者の支援するとともに、福祉避難所としての役割を果たしていきます。	
<input type="checkbox"/> 今年度の重点的な取組	
新規	継続 —具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 地域や関係機関と連携し、福祉保健課題の解決に向けて第4期地域福祉保健計画を推進していきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 築いてきた地域包括ケアシステムを更に発展させ、高齢の方も安心して生活できるよう地域での見守りや権利擁護に関する取組を進めます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 在宅医療と介護の連携の推進した取組として、病院とケアマネジャーとともに研修会の企画・開催を進めます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 介護予防・生活支援サービス総合事業「こもれびカフェ」において、要支援者等の利用が増えるよう、ケアマネジャーへの更なる周知を進めます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 住民の見守りの場として移動販売を活用し、地域全体で孤立解消に向け取り組んでいきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 地域の中で住民同士で助け合う共助の活動とし「福祉ネットワーク(助け合い活動)」を更に支援していきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 特別支援学校や障がい児者施設等も多い地域のため、誰もが参加しやすい街づくりを進めていきます。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 港南台福祉ネットワーク主催による、誰もが気軽に参加出来る「地域交流カフェ」の開催を支援します。
◆ 事業報告・事業実績評価	
<input type="checkbox"/> 振り返り	
<input type="checkbox"/> 区からのコメント	

令和5年度 港南台地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	公の施設として、地域の方々、地域団体、事業者等に対し、公正中立な立場で課題解決に向けた運営を行う。また、地域包括支援センターは、御相談者のニーズを理解し、サービス提供の情報提供時はそれを踏まえ、複数の提案を行い中立性を確保する。	事故も個人情報の漏洩も起こさぬことが肝要であり、そのためには職員全員が常に意識し、注意することを徹底する。また、研修や会議などでその重要性を共有ことに努める。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	高齢者が要介護状態になることをできる限り防ぎ、要介護状態になってもそれ以上悪化させないようにするために高齢者自身が地域における自立した日常生活を送れるように支援する。	住み慣れた地域で、本人・家族が安心して暮らし続けられるように、担当利用者の「思い」や「生活状況」に合わせて介護サービスだけでなく地域資源を活用した支援を提案していきます。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】 特になし
職員体制	社会福祉士2名、看護師1名	管理者 1名 常勤職員 3名(管理者含む)
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	介護が必要になった高齢者が同年代の方々との交流を通じて日常生活の意欲向上を図れるよう支援する。		
実施体制	【実施日数】308日 【提供時間】7時間5分/日 【定員】25名/日	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】

利用 料金	<p>【通所介護・要支援】1ヶ月あたり</p> <p>●1割負担分 要支援1:1,792円 要支援2:3,675円 サービス提供体制加算Ⅱ1:78円 サービス提供体制加算Ⅱ22:155円 科学的介護推進体制加算:54円</p> <p>●2割負担分 要支援1:3,584円 要支援2:7,350円 サービス提供体制加算Ⅱ1:155円 サービス提供体制加算Ⅱ22:309円 科学的介護推進体制加算:108円</p> <p>●3割負担分 要支援1:5,377円 要支援2:11,024円 サービス提供体制加算Ⅱ1:232円 サービス提供体制加算Ⅱ22:463円 科学的介護推進体制加算:161円</p> <p>●1～3割負担分(共通) 通所型処遇改善加算Ⅰ:所定単位の59/1000 通所型特定処遇加算Ⅰ:所定単位の12/1000 食事代/日:700円(昼食・おやつ)</p> <p>【通所介護・要介護】1日あたり</p> <p>●1割負担分 要介護1:702円 要介護2:829円 要介護3:961円 要介護4:1,091円 要介護5:1,224円 入浴介助加算Ⅰ:54円 個別機能訓練加算Ⅰイ:60円 個別機能訓練加算Ⅱ:27円 サービス提供体制加算Ⅱ:20円 科学的介護推進体制加算:54円</p> <p>●2割負担分 要介護1:1,404円 要介護2:1,657円 要介護3:1,921円 要介護4:2,183円 要介護5:2,448円 入浴介助加算Ⅰ:108円 個別機能訓練加算Ⅰ:120円 個別機能訓練加算Ⅱ:54円 サービス提供体制加算Ⅱ:39円 科学的介護推進体制加算:108円</p> <p>●3割負担分 要介護1:2,106円 要介護2:2,486円 要介護3:2,882円 要介護4:3,274円 要介護5:3,673円 入浴介助加算Ⅰ:161円 個別機能訓練加算Ⅰ:180円</p>	<p>【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額</p>	<p>【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額</p>
----------	---	--	---

	個別機能訓練加算Ⅱ:80円 サービス提供体制加算Ⅱ:58円 科学的介護推進体制加算:161円 ●1～3割負担分(共通) 介護職員処遇改善加算:所定単位の59/1000 介護職員特定処遇改善加算:所定単位の12/1000 食事代/日:700円(昼食・おやつ)		
	【その他料金】	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	生活相談員1名、看護師1名、介護職員6名		
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和5年度「横浜市港南台地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	25,316,946		25,316,946		25,316,946	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	△ 1,977,500		△ 1,977,500		△ 1,977,500	
収入合計	23,339,446	0	23,339,446	0	23,339,446	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,934,726	0	11,934,726	0	11,934,726	
本俸	7,500,000		7,500,000		7,500,000	
社会保険料	1,222,726		1,222,726		1,222,726	
手当計	3,000,000		3,000,000		3,000,000	
健康診断費	70,000		70,000		70,000	
勤労者福祉共済掛金	32,000		32,000		32,000	
退職給付引当金繰入額	100,000		100,000		100,000	
その他	10,000		10,000		10,000	
事務費	1,334,220	0	1,334,220	0	1,334,220	
旅費	30,000		30,000		30,000	
消耗品費	200,000		200,000		200,000	
会議賄い費			0		0	
印刷製本費	40,000		40,000		40,000	
通信費	350,000		350,000		350,000	
使用料及び賃借料	8,400	0	8,400	0	8,400	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	8,400		8,400		8,400	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	5,820		5,820		5,820	
職員等研修費			0		0	
振込手数料	100,000		100,000		100,000	
リース料			0		0	
手数料			0		0	
地域協力費	100,000		100,000		100,000	
その他	500,000		500,000		500,000	
事業費	489,000	0	489,000	0	489,000	
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	447,000		447,000		447,000	
その他			0		0	
管理費	11,085,000	0	11,085,000	0	11,085,000	
光熱水費	5,000,000		5,000,000		5,000,000	
清掃費			0		0	
機械警備費	75,000		75,000		75,000	
設備保全費	3,010,000	0	3,010,000	0	3,010,000	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費	900,000		900,000		900,000	
その他保全費	2,110,000		2,110,000		2,110,000	
共益費	2,800,000		2,800,000		2,800,000	
その他	200,000		200,000		200,000	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他	△ 1,977,500		△ 1,977,500		△ 1,977,500	
支出合計	23,339,446	0	23,339,446	0	23,339,446	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	447,000	0	447,000	0	447,000	
自主事業 収支	△ 447,000	0	△ 447,000	0	△ 447,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	8,400	0	8,400	0	8,400	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 8,400	0	△ 8,400	0	△ 8,400	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和5年度「横浜市港南台地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	31,648,225		31,648,225		31,648,225	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】			0		0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,868,513		5,868,513		5,868,513	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			△ 469,000		△ 469,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	△ 469,000		△ 469,000		△ 469,000	
収入合計	37,201,738	0	37,201,738	0	37,201,738	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	33,097,738	0	33,097,738	0	33,097,738	
本俸	19,000,000		19,000,000		19,000,000	
社会保険料	5,000,000		5,000,000		5,000,000	
手当計	8,550,738		8,550,738		8,550,738	
健康診断費	61,000		61,000		61,000	
勤労者福祉共済掛金	36,000		36,000		36,000	
退職給付引当金繰入額	400,000		400,000		400,000	
その他	50,000		50,000		50,000	
事務費	900,000	0	900,000	0	900,000	
旅費	40,000		40,000		40,000	
消耗品費	200,000		200,000		200,000	
会議賄い費			0		0	
印刷製本費	60,000		60,000		60,000	
通信費	300,000		300,000		300,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費	10,000		10,000		10,000	
振込手数料	100,000		100,000		100,000	
リース料	20,000		20,000		20,000	
手数料			0		0	
地域協力費	60,000		60,000		60,000	
その他	110,000		110,000		110,000	
事業費	1,123,000	0	1,123,000	0	1,123,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	30,000		30,000		30,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0		0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	309,000		309,000		309,000	
その他			0		0	
管理費	1,955,000	0	1,955,000	0	1,955,000	
光熱水費	1,015,000		1,015,000		1,015,000	
清掃費			0		0	
機械警備費	20,000		20,000		20,000	
設備保全費	440,000	0	440,000	0	440,000	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費	140,000		140,000		140,000	
その他保全費	300,000		300,000		300,000	
共益費	470,000		470,000		470,000	
その他	10,000		10,000		10,000	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	37,201,738	0	37,201,738	0	37,201,738	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	493,000	0	493,000	0	493,000	
自主事業 収支	△ 493,000	0	△ 493,000	0	△ 493,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和5年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:〇〇地域ケアプラザ

年4月1日～ 年3月31日

(単位:千円)

科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入															
介護保険収入			0	18,700		18,700	20,000		20,000	45,000		45,000			0
その他	0	0	0	0	0	0	250	0	250	3,500	0	3,500	0	0	0
認定調査			0			0	250		250			0			0
個人負担			0			0			0	3,500		3,500			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
その他			0			0			0			0			0
収入合計(A)	0	0	0	18,700	0	18,700	20,250	0	20,250	48,500	0	48,500	0	0	0
支出															
人件費			0			0	18,450		18,450	35,000		35,000			0
事務費			0			0	1,000		1,000	8,500		8,500			0
事業費			0			0	800		800	5,000		5,000			0
管理費			0			0			0			0			0
その他			0	15,200	0	15,200	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
消費税			0			0			0			0			0
介護予防プラン委託料			0	15,200		15,200			0			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
その他			0			0			0			0			0
支出合計(B)	0	0	0	15,200	0	15,200	20,250	0	20,250	48,500	0	48,500	0	0	0
収支 (A)-(B)	0	0	0	3,500	0	3,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和5年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業</p> <p>3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）</p> <p>6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児</p> <p>4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者</p> <p>7：その他</p>
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	認知症家族のつどい	平成20年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症の方を介護する家族を支援します。	5:地域		神奈川県認知症家族の会の方が毎回参加して認知症の方や家族にアドバイスをします。介護者同士お互いの悩みを共感し情報交換します。奇数月第三木曜日開催		
2	おひとりさまの会	平成23年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	孤立死・無縁死を防止します。	5:地域		家族や親族がない方や、いても関係性が希薄で支援関係が望めない方、地域とのかわりがない方等のつながり作りと情報交換や講座を開催します。奇数月第四水曜日開催		
3	おーい！元気かい！	平成26年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症や介護状態になる事を予防し、住み慣れた地域でいきいきとした暮らしができるようにします。	1:高齢者		散策、料理などを通して身体を動かしたり考えたりすることで認知症予防をします。毎月第四金曜日		
4	さわやかストレッチクラブ	平成19年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の中高齢者の方を対象に介護予防が目的ですが、日常生活から健康面などの相談窓口としての役割や参加される方々の集まりの場、仲間づくりの場としての意味もあります。	1:高齢者		介護認定を受けた方や障害のある方も参加しているので、ストレッチを中心にケガの予防や健康維持を図るための体操教室を開催します。(参加希望者多く平成27年4月から2部制)毎月第一・三水曜日開催		
5	ころぼんよ体操	平成16年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者の健康維持を図るとともに、高齢者の居場所作りや仲間作りを目指します。	1:高齢者		80歳以上の高齢者の方々を対象とした体操教室、身体に負担のかからないような体操を中心に健康の維持増進を図ります。毎月第四水曜日開催		
6	ほっとセミナー	H30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域住民を対象にいつまでも住み慣れた自宅で健康に過ごすことを目的とします。	5:地域		協力医篠田先生と港南台内科クリニックのスタッフを講師とし、医療、栄養、運動、日常生活など多方面から自宅で健康に過ごすための秘訣や疾病予防について分かりやすく解説してもらいます。		

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
7	ふれあい健康体操	H10年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	高齢者の健康維持を目指します。	1:高齢者		元気高齢者や60代の方を対象とした体操教室です。 毎月第一金曜日開催		
8	ぺんぺん草の会	H6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	家族が自由な時間を持って、高齢者と家族が地域内で心安らかに暮らすことができることを目指します。	1:高齢者		認知症及び虚弱高齢者を対象に、介護保険を利用しないミニデイサービス(食事・レクリエーション)を行います。		
9	音楽のひろば	H14年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	音楽を通じて地域の高齢者の外出の機会を作り、孤独防止、友達づくり、日常生活動作の維持を目的とします。	1:高齢者		音楽療法に有効な楽器(トーンチャイム、打楽器等)の手法を用い、誰もが楽しく気軽に参加できる地域の交流の場です。 毎月第三火曜日開催		
10	ぴよんぴよん	H14年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親の交流の場とし、親同士のネットワーク作りの支援を行いながら、安心して子育てができる基盤作りを目的とします。	3:養育者及び乳幼児		ボランティアの協力により未就学児とその親が集まるサロンを行います。テーマ毎に専門職を講師として招きました。 毎月第二水曜日開催		
11	1歳児学級 すずめ学級	H18年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	親と子の関わり方を学習し、地域で活動できる基盤作りを目的とします。	3:養育者及び乳幼児		赤ちゃん教室を卒業した1歳児等を対象に、簡単な遊びや講師の講義など毎回異なる内容で全5回実施します。 5月～6月開催		
12	子育てまち育て塾「ひろば」	H13年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域で活動できる場所・サークルなどの情報提供も行い、子育てに関する相談事業を展開、親の精神的な支援をしながら、安心して子育てができる基盤作りを目的とします。	3:養育者及び乳幼児		未就学児とその親が集まるサロンを行います。 毎月第四木曜日開催		

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
13	認知症サポーター養成講座		2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症になっても年をとっても安心して暮らせる街をつくるため、サポーター(応援者)を養成します。	5:地域		認知症を正しく理解し、認知症の方と家族を温かく見守り、自分で出来る範囲で支援して下さる方への認知症講座を開催します。		
14	とまとこども食堂	H28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子どもたちが、地域の中でつながりを深めることを目的とします。	4:子ども・青少年		子どもたちや親子にボランティアが作った食事を提供します。楽しく食事をしながら、地域の居場所や仲間づくりへの模擬体験をします。 毎月第一金曜日開催		
15	Ocean(オーシャン)	H25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障がいのある中学生・高校生のための放課後の居場所づくりを通じて、一人で過ごすことのできる余暇スキルを獲得していくことを目指します。	2:障害児・者		障がいのある生徒たちが、調理実習・ヨガ・軽作業(スリッパ拭き)等を行います。		
16	発達相談 kama-po	H28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	乳幼児期の発達に遅れや偏りのみられる障がい児とその親が、地域暮らしをよりよくできるよう支援することが目的です。	2:障害児・者		障がい児を持つ親の不安や悩みなどの相談を通じて、地域の中で孤立しないようにするとともに、ポーターの個別指導を行います。		
17	ポコ・ア・ポコ	H12年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障がい児が健常児との交流を通じ、地域の社会参加をできるきっかけづくりを目指します。	2:障害児・者		音楽教室の講師による音楽を使ったリズム運動・ミュージカル指導・テーマに沿って作品を作りながら、障がい児と健常者の交流を楽しみます。		
18	歯のほのぼの相談室	H10年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	口腔内において疾患が発病する前の予防段階を対象とした歯科保健指導を地域住民に普及する場を目指します。	5:地域		南部病院の歯科衛生士による相談(30分/回)。ブラッシングによる実演は行いません。 毎週月曜日開催(第三月曜日・祝日はお休み)		

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
19	歯のほのぼの相談室特別版	H10年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	口腔内において疾患が発病する前の予防段階を対象とした歯科保健指導を地域住民に普及する場を目指します。	5:地域		南部病院の歯科衛生士による講座を開催します。講座では唾液量のチェックを行い、口臭や歯周病の増加による悪影響を理解し、お口のケアを学びました。年二回開催(6月・11月)		
20	青年学級ないとする一歩	H13年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障がい者の余暇支援事業です。主に余暇活動を通じて生活の幅を広げ、社会参加の促進を行うことが目的です。	2:障害児・者		集まった仲間と夕ごはんを一緒に食べたり、レクリエーションを行います。障がいのあるなしに関わらず、楽しいひと時を過ごすため、お互いができる所を助けあいます。毎月第三金曜日開催		
21	みち草	H13年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の高齢者の外出の機会を作り、閉じこもり防止、友達づくり、日常生活動作の維持を目指します。	1:高齢者		目的がなくても気軽に立ち寄り、集まった人同士でお話をしたり、お茶を飲んだり、レクリエーション等好きなことをして過ごします。毎月第一火曜日開催		
22	ほっとカフェ港南台	H29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症の人及びその家族を支える家族の介護負担の軽減を図るとともに、認知症に対する正しい理解及び適切な対応についての普及啓発を目的とします。	1:高齢者		港南台にお住まいの認知症の方やその家族・支援者、認知症に関心のある地域住民、医療・福祉専門職を対象とします。毎月第二火曜日開催		
23	民生委員とケアマネジャーとの交流会	H31年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域で活躍する民生委員とケアマネジャーが同じ場で研修をうけ、グループワークを通じ、顔の見える関係を築き、連携関係を強化するのが目的です。	5:地域		年に1回を目安に民生委員とケアマネジャーが、顔を合わせる場をもうけています。		
24	介護予防講座		6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	元気なうちから、自分の身体と向き合い、介護にならないような身体作りを目指します。	1:高齢者		足腰に負担なく行える体操やウォーキング。また、食事や口腔の講座を行います。		

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
25	昆虫展	H28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	上沢の自然の理解を深めることで、共生社会の有り方や必要性を学びます。	4:子ども・青少年		港南台近郊にある瀬上沢の自然の中で育む生き物たちの標本を展示します。また、詳しくお話を聞くことも可能です。		
26	次世代につなぐ自然講座	H28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の自然や歴史を知ることで、地域への愛着を高めてもらうことを目的とします。	5:地域		地域への愛着を向上させる取組として、地域の歴史講座を開催します。		
27	エンディングノート講座	令和元年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	自分のことは自分で決めてもらうための意思決定支援のツールとしてエンディングノートの意義を普及啓発します。	1:高齢者		エンディングノートを用いて、その意義と書き方の講座を開催します。ケアプラザでの開催の他、要望に応じ、地域でも開催します。		
28	生バンドde歌声サロン	R5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	健康増進を図ることを目的とし、ニーズに即して開催、運営ができるよう、努めます。	5:地域		みらくる☆基平さんのギターやピアノの生演奏のもと、昔懐かしい歌謡曲や唱歌などをみんなで歌います。ただし、マスク越しで大声を出さないことが条件です。		
29	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	H22年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	ボランティア活動を行うことにより、本人の健康増進や介護予防、社会参加や地域貢献を通じた生きがいづくりの促進を目指します。併せて当ケアプラザでのボランティア登録者増に繋げることを目的とします。	1:高齢者		65歳以上の横浜市民を対象にしたシニアボランティアポイント登録研修会を年1回開催します。		
30	JA出張相談	H26年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	JAに来所された方々に健康相談を通じ、予防の必要性や健康の維持が図れるように個別相談を行います。	1:高齢者		JA横浜港南台に来所された方々を対象に健康などに関する講座を行い、予防の必要性や早期受診につなげ健康の維持を図ります。		

